



喜びがあふれる毎日を
子どもと共に

教員志望の動機

子どもたちの成長を近くで支えたくて



子ども一人ひとりには得意なことあれば苦手なこともあると思います。苦手なことやできなかったことに挑戦し、少しずつできるようになる姿をすぐそばで応援し、見守れることに大きな喜びを感じています。うまくいわずに悩む姿も、努力を重ねる前に進む姿も、すべてが成長の過程であり、その一瞬一瞬に立ち会えることが教師のやりがいだと思います。これまで多くの人に支えられてきた子どもたちが、次の学年へとつながっていく姿を見るたびに、自分もその一員として関わっていることを誇りに感じます。「ありがとう」「できるよ」になったよ」「笑顔で伝えてくれる言葉は、何よりの励みとなり、教師として働く原動力になっています。

教師になって良かったこと



子どもの気持ちに
寄り添い、受け止める！

教員志望の動機

恩師からの後押しと学生ボランティアの経験



教師になってよかったことは、子どもたち一人ひとりの成長を保護者や同僚と共有できることです。日々の実践で、子どもたちにとって初めてのことや難しいことがあった時に、同僚とチームで支援したり、教材などを工夫したりして子どもたちが自分なりに向き合い、「やってみよう」と一歩を踏み出す姿が見られた時にやりがいを感じています。さらに保護者と子どもの成長を実感し合えた時に、これまでの実践が確かなものとなり、教員として働く大きな魅力の一つとなります。今は、子どもたちの小さな変化に気付けるアンテナをもつことを大切にしています。今後子どもたちと真摯に向き合い、楽しい学校生活を送れるよう支援していきます。

教師になって良かったこと

Q&A

学校のサポート体制で助かったことは？

困ったときにすぐ相談でき、具体的な助言と温かい言葉で支えていただき、前向きに挑戦できたことです。

入職前にやっておくと良い準備はありますか？

不安もあると思いますが、完璧でなくて大丈夫です。自分らしく子どもと向き合いたい気持ちを大切に、心と体を整えておくことが安心です。

ワークライフバランスは取りやすいですか？

忙しい時期もありますが、先生方と協力しながらメリハリをつけて働くことができている。

滋賀県の教育の魅力

滋賀県には、子どもを第一に考える温かい先生方が多くいます。困ったときには相談できる雰囲気があり、挑戦したい思いを見守り、導いてくれる先輩が身近にいます。日々の実践を支え合い、共に学び合える環境の中で、安心して自分らしく成長できることが、滋賀県の教育の魅力です。



Q&A

最初に苦労したことは何でしたか？ どう乗り越えましたか？

授業が上手いはずでしたが、クラスの先生に相談し改善を重ねて乗り越えました。

自分が成長できたと感じる点はどこですか？

まだ十分とは言えませんが、子どもの実態に合わせて教材や教具を工夫し、授業を考えられるようになった点です。

ワークライフバランスは取りやすいですか？

忙しいこともありますが、子どもの成長に直接関わることのできるやりがいのある職業です。

滋賀県の教育の魅力

滋賀県には、さまざまな経験をさせてきたたくさんのお先生がいます。先輩の先生に相談すると多角的な視点からの意見がいただけ、新たな気づきがあり、深い学びがあります。どの先生も快く相談に乗ってくださるので安心して働くことができます。



小学校教諭

吉田 萌恵 先生

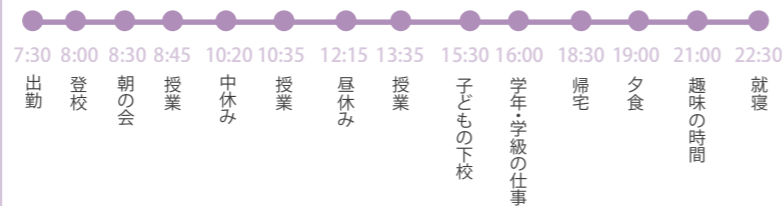
先輩としてのアドバイス

教師は教える立場でありながら、日々学び続ける存在でもあります。悩んだり迷ったりしながらも、学ぶ気持ちを大切に、同僚の先生方や子どもたちと一緒に成長していくと素敵です。

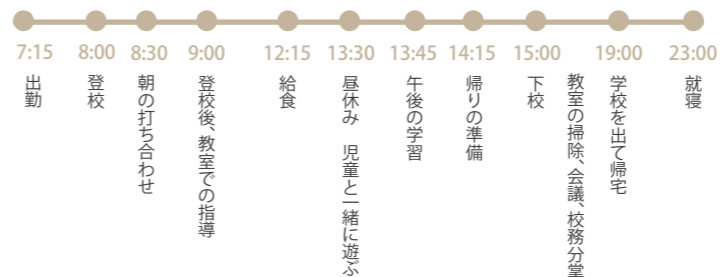


教員
3年目

1日のタイムスケジュール



1日のタイムスケジュール



特別支援学校教諭

野々村 拓朗 先生

先輩としてのアドバイス

子どもは教員のことを見ています。こちらが焦ると子どもも焦るし、こちらが楽しむと子どもも楽しめます。肩の力を抜いて、子どもといっしょに関わって思いをつなげてください。



教員
2年目